令和4年度 特定非営利活動法人 目黒ユネスコ協会通常総会

2022 年 5 月 14 日 (土) 13:30~14:45 目黒区総合庁舎 1 F レストラン 出席:正会員 131 名(含委任状)



定刻、久富事務局長の司会で開会。

為季 繁会長は、コロナの影響で3年ぶりの実開催となったこと、イベント開催が縮小される中、オンラインによる日本語教室など工夫しながら活動できたことへの謝意を述べた。また2月からのウクライナ危機に対し、ユネスコ憲章にある、『戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない』を胸に、ホームページへのメッセージ掲載、募金活動など、ウクライナ支援への理解と協力を求めた。

次いで、ご来賓の目黒区長青木英二氏から、日ごろの活動への感謝の言葉と、『Stand with Ukraine』を合言葉にウクライナへの支援継続が伝えられた。また、生

涯学習課長髙山和佳子氏からも祝辞と今後のお力添えの言葉を頂戴した。

今年度の総会は、コロナ禍の中であり、時間の短縮や参加人数を考慮しての実施であった。

議員の方々へのお声掛けは、例年と異なり、目黒ユ協の会員に限らせていただいた。

ご多用の中、都議会議員斉藤泰宏氏、区議会議員飯島和代氏、河野陽子氏、宗田次郎氏、宮澤宏行氏、 前区議会議員青木早苗氏が祝意を述べられた。

挨拶の後、爲季会長を議長に選出し議事に入った。

【審議事項】 令和3年度の事業が各部門(研修、交流、青少年対象、日本語教育、支援、芸術文化、広報)担当により報告され、協会運営については事務局長が説明。決算報告及び監査報告、続いて今年度の事業計画並びに予算案が提案され、審議の結果、すべての議題が満場一致で承認された。

加藤玲子名誉会長の祝辞と激励の後、総会は終了した。

広報 遠藤 裕子

UNESCO 憲章(前文)

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。相互の風習と生活を知らないことは、人類の歴史を通して世界の諸人民の間に疑惑と不信を起こした共通の原因であり、この疑惑と不信のために、諸人民の不一致があまりにもしばしば戦争となった。

政府の政治的及び経済的取極のみに基づく平和は、世界の諸人民の、一致した、 しかも永続する誠実な支持を確保できる平和ではない。よって平和は、失われ ないためには、人類の知的及び精神的連帯の上に築かなければならない。

--前文より抜粋--

UNESCO/国際連合教育科学文化機関

United Nations Educational Scientific and Cultural Organization



暑中 お見舞い申し上げます 広報委員会

目 次 総会/1P ウクライナ避難民支援/2P 日本語教室・TEATIME /3P お知らせ/4P

支援通信 ウクライナ避難民支援・緊急募金 ご報告とお礼

街頭募金 2022 年 4 月 16 日 13:00~16:00 中目黒駅前





● ウクライナ避難民支援のための街頭募金を行いました。青年部や支援委員の他に、目黒ユネスコ協会会員の方々からも寄付や街頭で呼びかけをする等、ご協力頂きました。

また、ユネスコスクールである五本木小学校の ユネスコ委員会はじめ多くの子ども達が積極的に 参加して下さいました。

皆様の多大なご支援により、募金額の総額は 197,125 円となりました。 ご参加ご協力頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

尚、この度の街頭募金は、目黒ユネスコ協会募金期間の締切である6月末までに集まった募金分と合わせてポーランド 商工会議所に寄付いたします。詳細につきましては改めてご報告させていただきます。ポーランドには戦火を逃れて多く のウクライナ市民が避難してきております。募金はこれらの人々への人道支援を目的としております。これからもウクライナ 避難民への支援は、継続して行ってまいりますので今後ともご支援ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

支援委員会 小村 惠子

子どもたちに募金活動をさせて頂き、ありがとうございました。このように沢山の子ども達が参加してくれたことに驚きました。全身で声をふり絞る姿から、世界の平和を切実に感じ、自分も何かしたいという思いが伝わってきました。保護者の方々もそれをずっと見守ってくださり、ロ々によい機会を得たことへ感謝の言葉を残していかれました。今後ともよろしくお願いいたします。

五本木小学校ユネスコ委員会 担当教諭 小林・野間・鈴木



ユネスコスクール委員会

● 今回の街頭募金で青年部では、当日の手持ちパネルと呼びかけ用のチラシを作成させていただきました。デザインを担当したメンバーからは、「自分の描いた絵が誰かの手助けになることがとても嬉しいです。またぜひ描かせてください。」との言葉がありました。

今後も様々な形で協力をさせていただければと存じます。準備をサポートくださった理事の皆様、当日の募金へご参加くださった方々へ心より御礼申し上げます。 青少年委員会 柿崎 安里

♥ 前日までの冷たい雨が上がった気持ちの良い土曜日の午後、五本木小学校の2年生から6年生までの大勢が、ウクライナ支援のための街頭募金活動を行いました。

「募金をお願いします!」と歩行者に向けて車の騒音に負けないくらいの声で、そしてみんなで声を合わせて募金を呼びかけました。すると自転車から降りて募金箱の方へ近寄る方、歩く足を止めて募金箱へ向かう母子の姿、「頑張ってください!」と募金しながら声をかけてくださる方など見られました。また、子ども達の「ありがとうございます。」の返答に、募金なさった方々は少し照れながら微笑み去る姿が印象的でした。

日本語教室春期活動紹介 オンラインと対面教室の併用



◆ 2019年3月、コロナでクラスが閉級された 後、学習者の要望でリモートクラスがスタートしま した。パソコンの操作、ZOOMの使い方、すべて 不慣れなうえ対面の時と同様に学習者に日本語 をうまく教えられるかどうか、毎回必死の思いでし た。それから2年を経て、事前に作った資料を送 付し、共有画面やテキスト、絵カード、文字カー

ドと新旧使い分けながらリモートクラスに学習者も私自身も慣れてきました。日本語を話す、聞く、読むは問題ありませんが、リモートでは書くことはなかなかできません。学習者は画面の向こうでテキストやコピーした資料などに書き込んでいる姿が見えますが、チェックする時間がありません。でもリモートのメリットもあります。今のクラスはインドネシアから2名、ハワイから1名、東京から3名、日本の朝10:00に顔を合わせることができます。9月から全対面クラスになる予定ですがリモートの利点も残しつつ日本語のクラスを続けていければとおもいます。

オンラインレッスン担当スタッフ 堀田 智美子

◆ 目黒ユネスコ日本語教室でも、少しず つ対面教室授業が再開しています。

受講者の人数をしぼり、教室へ入る際の検温、消毒、換気など、さまざまなルールを設けながら、場所を提供してくださっている緑ヶ丘文化会館の方々のお力添えでなんとか

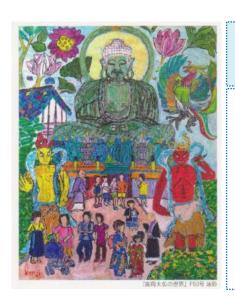


実現できている対面教室の運営です。 オンライン授業も、どこからでも参加できる利点や、移動のロスがない点など、たくさんのメリットが見つかっていますが、やはり、特に初学者の場合は、対面授業の方が学習者の理解の程度も伝わりやすく、それぞれの受講者へフォローがしやすいなと感じます。「緊張されているのかな」「今日はとても楽しく取り組めていそう」といった空気感が伝わりやすいのも対面教室ならではです。

さまざまな制限がある中での対面授業再開ですが、対面でもオンラインでも、もっとたくさんのかたが安心して日本語教室に参加できる日が早くやってくることを心から願っています。 対面教室担当スタッフ Cyris 瑞恵

◆ コロナウイルス感染が広がって以降、日本語教室ボランティアスタッフは、オンラインレッスンの開始、対面教室では感染予防・感染拡大防止対策などなど、様々な努力を続けております。スタッフの皆さんのご協力を頂けることに感謝をし、楽しく&気持ちよく参加してもらえる日本語教室を目指して進めていきたいと思っております。

日本語教育事業担当 加藤 光子



TEA TIME

会員活動紹介 **宮 林 謙 次 展** 「高岡大仏の世界」(F50 号/油彩)

先日、中目黒 GT ギャラリーでの宮林謙次君の個展を拝見いたしました。 彼には隔年で開催される目黒ユネスコ展にも毎回出品していただいています。彼の絵には一切の迷いがなく純粋でそのまんまの心が写っています。色 彩は明るく喜びと生きるエネルギーに満ちています。上手に描こうという大人 の作為がなく、まるで子供が描く絵のような奔放さがあります。それでいてフ オルムと色彩に無意識のリズムがあり絵画としてきちんと成立しています。彼 の特異な才能がさらに花開き世界が広がっていくこと期待しています。

芸術文化/美術展実行委員長 鈴木 純夫

~新型コロナウイルス感染防止のため、ご了承ください!~

恒例事業の【夏のつどい・バザー】は中止になりました。ま た、9月以降の活動も、延期および中止になる場合がありま す。ご理解の上ご了承ください。最新情報は当協会の HP で ご確認いただけます。

★ユネスコ文化講座 I 「世界遺産はこうして始まった」

日時: 2022年7月23日(土) 14:00~16:00

場所:緑が丘文化会館

講師: 須磨 章氏(NHK 文化教室講師)

締切: 7月20日(水)

定員: 50名(参加費無料)区報7月1日号

★ユネスコ文化講座Ⅱ「江戸川乱歩の生涯」

日時:2022年9月18日(日)10:00~11:30

場所:中目黒GTプラザホール

講師: 平井 憲太郎氏 (乱歩のお孫さん)

締切: 9月14日(水)

定員:60名(参加費無料)区報9月1日号

申込 I & II 共通: ハガキ・FAX・当協会 HP 申込フォー ムから、講座名・住所・氏名・電話番号・同伴者の氏名を明 *応募多数の場合は抽選。

★受託語学教室

① ボランティアのための日本語教育研修講座

日時: 9月2日~12月16日 毎金曜10時~12時

会場:中目黒スクエア内区施設

人数:15名 全15回 教材費: ¥3,000

② 中国語初級講座

日時: 9月7日~12月21日 毎水曜10時~12時

会場: 中目黒スクエア内9階会議室

人数: 15名 全15回 教材費 : ¥3,000 (実費) 申込①②共通: ハガキ・FAX・当協会 HP の申込フォーム

から、講座名・住所・氏名・電話番号を明記。

締切: 8/20(必着)・抽選結果は全員にご連絡します。

*区報8月1日号に募集掲載

▲目黒ユネスコ日本語教室 2022 秋期

日時: 9月6日(火)~12月10日(土)

10 時~11 時 45 分

会場: めぐろ学校サポートセンター コース: 朝コース (火・木) 全27回

土曜コース (土) 全 14 回

募集人数: 初級~中級 1クラス 8名(先着順)

申込: 協会 HP 掲載の申込フォームから(8/15 から受付)

*区報8月15日号に募集掲載

★受託教室「初めて習う日本語」

日時:9月6日(火)~12月6日(火)

每火·木曜 10 時~12 時 全 26 回

会場: 中央町社会教育館(さくらプラザ地下1階)

人数: 10名(先着順)

対象: 16歳以上の初めて日本語を習う人

費用: テキスト代として ¥3,300

保育: あり(2歳以上、小学校入学前)

申込: 協会 HP に掲載の申込フォームから

8月1日(月)~23日(火)までに申込 *区報8月1日号に募集掲載

■ 新入会員 どうぞよろしく! (敬称略)

水上腎一 ・ 金芳姫 ・ 佐野いつみ ・ 神宝みゆき 田中洋子 ・ 庭瀬静美 ・ 岩嵜満子・ 上野和子

太田理恵 · 小嶋時夫 · 小杉誠 · 鈴木芙美子

和田広美 ・ワット隆子 ・ 三谷香子

以上15名(受付順)

●東京都ユネスコ連絡協議会主催

「2000 人プロジェクト」参加者募集

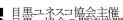
11 項目のアクションが生まれました。どなたでも参加できま す。申込等詳細はチラシ参照。(担当:斉藤)

活動日誌 4月~6月

- ▲4/5 (火) 日本語教室 2022 春期開始
- ■4/13 (水) 発送連絡会
- ■4/16(土) 第1回理事会
- ■4/16 (土) 街頭募金(中目黒駅前)
- ■5/14(土)総会

7月以降の予定

- ■7/13(水) 発送連絡会
- ★7/23(土) 文化講座「世界遺産はこうして始まった」
- ★9/2(金) 受託日本語教育研修講座開始
- ▲9/6(火) 日本語教室秋期開始
- ★9/6(火) 初めて習う日本語教室開始
- ★9/7(水) 受託中国語初級講座
- ■9/14(水) 発送連絡会
- ★9/18(日) 文化講座「江戸川乱歩の生涯」



【編集後記】

私たちは民間ユネスコ運動を通して、世界平和への学び や活動で、仲間との連帯を深めてきました。しかし、まさ かのウクライナ危機。市民の命や暮らしの残酷な破壊に、 心が痛みます。今できることは何かを考えていきたい。民 族間の不信や疑惑からなんとしてでも脱して、一日も早い 和平実現を切に願うものです。 斉藤 眞澄

発行人:NPO法人目黒ユネスコ協会 爲季 繁 編集:広報委員会 〒153-0053 東京都目黒区五本木2-24-3 TEL. 03-5725-6150 FAX. 03-5725-6160 e-mail:neguro@unesco. or. jp http://www.unesco. or. jp/meguro/会費等振込先:NPO 法人目黒ユネスコ協会 郵便振替:00190-8-187774 銀行振込:みずは銀行祐天寺支店(普通)1004948